

問1 人口が約628万人で、他都県への通勤・通学者数が約80万人と全人口の約12.7%を占めるほど多く、かつ製造品出荷額等の内訳において「石油・石炭製品」が約23.1%で第1位となっている統計データがあります。このデータが示す、千葉県の東京湾沿いに位置する工業地域を何といいますか。 (2024年 東京都公立入試 類似)

1. 京葉工業地域
2. 瀬戸内工業地域
3. 中京工業地帯
4. 阪神工業地帯

問2 関東地方の群馬県沼田市などで栽培される農産物を、新鮮な状態で都市部へ供給するために行われている工夫について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)

1. 船舶による大量輸送を導入し、輸送時間をかける代わりに鮮度を保つ特殊な冷蔵技術を用いる工夫。
2. 貨物列車による定時輸送を徹底し、一般道路での渋滞を完全に回避して全国へ配送する工夫。
3. 一般道路のみを使用して、ガソリン代や高速道路料金などの輸送コストを徹底的に削減する工夫。
4. 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭に並べる工夫。

問3 千葉県の東京湾沿いの地域には、石油・石炭製品を扱う大規模な工場が集中しています。このような工業が、内陸部ではなく特に臨海部に立地している理由として最も適切な説明を次から選びなさい。 (2021年 福岡県公立入試 類似)

1. 冷却水として大量の真水を確保するため、大きな河川の河口付近が選ばれたから。
2. 工場から出る排気ガスによる大気汚染の影響を、海風で最小限に抑えるため。
3. 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。
4. 製品を消費地である東京都心へ、船を使って短時間で運搬するため。

問4 茨城県のつくば市（筑波研究学園都市）では、夜間の居住人口（夜間人口）が約22.7万人であるのに対し、仕事や通学のために周辺地域から流入する人々を含めた人口（昼間人口）は約24.4万人に達します。このように昼間人口が夜間人口を上回る要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)

1. 大規模な工業団地が整備され、製造業に従事する外国人労働者の移住が進んだため
2. 都心部へのアクセスが良いため、夜間に都心から帰宅する会社員のベッドタウンとなっているため
3. 国の研究機関や大学が数多く移転・集積し、市外から通勤・通学する人が多いため
4. 歴史的な街並みを保存した観光地が多く、全国から日帰りの観光客が昼間に集中するため

問5 主要都市の人口特性を比較した統計において、大阪市の昼夜間人口比率が131.7であるのに対し、さいたま市の数値は93.0となっている。このさいたま市の数値が示す都市の性質として、最も適切なものはどれか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 昼間人口が夜間人口よりも多く、周辺地域から多くの労働者や学生を吸い寄せる地方中心都市としての性質
2. 昼間人口が夜間人口を大幅に上回っており、観光や商業の拠点として昼間の人口密度が極めて高い都市としての性質
3. 夜間人口と昼間人口がほぼ等しく、住居と職場が同じ地域内に共存している職住近接の都市としての性質
4. 昼間人口が夜間人口よりも少なく、東京都など周辺の都市へ通勤・通学する人が多いベッドタウンとしての性質

問6 茨城県の南東部で生産されるピーマンは、明け方に収穫されたものがその日の午後にトラックで約3時間かけて東京へと運ばれます。このように、大消費地である都市の近くで行われ、輸送距離が短い利点を活かして鮮度の高い農作物を供給する農業の形態を何と呼びますか。 (2023年 東京都公立入試 類似)

1. 高原野菜の栽培
2. 近郊農業
3. 土地生産性農業
4. 遠郊農業

問7 栃木県・群馬県・茨城県を中心とする北関東の工業地域において、1960年代には内陸部に点在していた工場の分布が、近年では特定の交通網に沿って集中するように変化しています。この地域で新しく工場や物流拠点が建設されている場所の特徴として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 大型貨物船が停泊できる港湾の付近
2. 貨物列車の積み込みを行う鉄道駅の周辺
3. 広大な農地を確保しやすい山間部の急斜面
4. 高速道路のインターチェンジ周辺の急斜面

問8 関東地方に位置するある県の農業産出額の内訳をみると、米の占める割合が2割弱であるのに対し、野菜と畜産がそれぞれ約3割ずつとバランスよく高い割合を占めています。大消費地である東京への供給地としての役割が強いこの県はどこですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

1. 宮崎県
2. 新潟県
3. 茨城県
4. 青森県

問9 関東地方の1都3県における人口の動向について、埼玉県や千葉県、神奈川県では、東京都とは対照的に「夜間人口が昼間人口を上回る」という傾向があります。この背景にある、都市の中心部の地価高騰などによって居住地が郊外へ移り、周辺の県が「ベッドタウン」としての役割を持つようになった社会現象を何と呼びますか。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 過疎化
2. ドーナツ化現象
3. インバウンド
4. Uターン現象

問10 千葉港の輸入額における国別割合を見ると、アラブ首長国連邦が24.3%、カタールが11.0%、サウジアラビアが10.7%と、西アジア諸国が上位を占めています。このような輸入の傾向が見られる千葉県を中心とした京葉工業地域において、最も発達している工業の種類を次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)

1. 繊維工業
2. 自動車工業
3. 鉄鋼業
4. 石油化学工業

問11 群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)

1. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。
2. 化学肥料や農薬を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。
3. 冬の温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。
4. 夏でも涼しい気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。

問12 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県 の4都県における人口統計を確認すると、東京都のみが「昼間人口が夜間人口を上回る」という特徴を持っています。これに対し、他の3県では夜間にその場所に住んでいる人口の方が多くなっています。東京都でこのような現象が起きる主な理由として、周辺の県からどのような目的で人々が流入していると考えられますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 観光と買い物
2. 農業と漁業
3. 通勤と通学
4. 帰省と宿泊

問13 関東地方北部に位置するある県は、統計資料において住宅用太陽光発電機器の設置割合が全国上位8都県に含まれています。この資料が示している栃木県の県庁所在地として正しいものはどれですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)

1. 水戸市
2. 前橋市
3. 宇都宮市
4. 高崎市